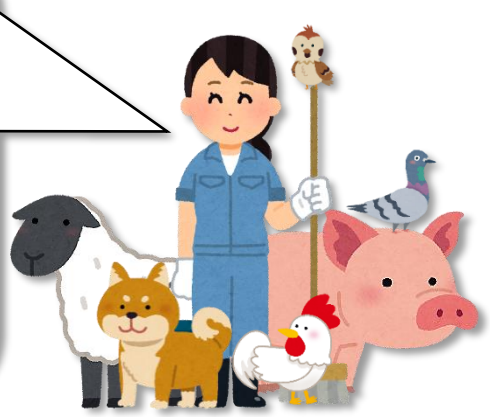
どんぐり通信

森の図書館ティーンズの新しい担当者になりました！

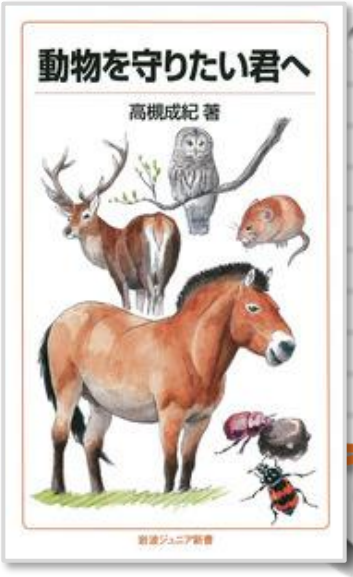
はじめまして、Ｓと申します！この度ティーンズの担当になりました。
実は私、学生時代は文系ではなく理系で生物の勉強をしていました。
また、司書だけでなく学芸員の資格も持っています。
なので、生き物についての疑問があったり、将来図書館や博物館、動物園で働くことを目指している人がいたら自信をもってお手伝いできます！
それ以外のことでも、読書や学習相談でわからないことがあったら誠心誠意お答えしますので、遠慮なく声をかけてください！



そんな私のおすすめの本！

ヴンダーカンマー ここは魅惑の博物館
樫崎茜（著）
上路ナオ子（画）
理論社　2018 年
913/カシ/YA

主人公は博物館で職場体験をすることになった5 人の中学生。興味のない子、自信のない子、目標を持ってきた子。それぞれが担当となった仕事を体験していくうちに、普段は見えない博物館の意外な仕事や役割を学んでいきます。
そうするうちに、見慣れていたはずの物や同級生たちの気づかなかった一面も見えてきて…。
「知りたい」という気持ちが次々と新しい世界への扉を開いていくような、引き込まれるお話です。読み進めていくと気づくある仕掛けにも注目！



動物を守りたい君へ
高槻成紀（著）
岩波書店　2013 年
480/YA

私たちの暮らしの周りには、ペットに家畜、野生動物など多くの動物がいます。皆さんの中にもそんな動物が好きで、「動物を助けたい」と考えている人もいると思います。でも、どうすれば動物を助けられるのでしょうか？本当にその方法は動物のためになっているのでしょうか？
この本は、そんなよくわかっているようで、実は人間が思っているのとは違っている動物について考えるときに、必要な視点を教えてくれる本です。
読んでいくうちに、それまで思いつかなかった動物との関わり方を見つけられるかもしれません。

※この紙面で紹介しているすべての書籍は、流山市内の図書館で借りることができます。